

■スポーツ健康科学部 2017年度入試概要(予定)

募集人数 235名

※募集人数は、一般入試、AO入試、特別入試、学内進学等による募集人数の合計です。

※以下の入試概要は変更される場合があります。
詳細は入学試験要項（AO：6月下旬、一般：10月下旬発行予定）でご確認ください。

Webからダウンロード可能 立命館 入試情報サイト 検索

入試方式		試験科目・概要	出願期間(郵送・最終日消印有効)	選考・試験日	試験地	合格発表日
A O 入 試	グローバル リーダーシップ方式	【第1次選考】書類審査 【第2次選考】小論文、個人面接(口頭試問含む)	〈郵送〉 2016年 8月29日(月)～9月2日(金)	【第2次選考】 10月9日(日)	びわこ・くさつ キャンパス	【第1次選考】 9月30日(金) 【第2次選考】 10月18日(火)
3 教 科 型	全学統一 (文系)	【外国語】(配点: 120点) 英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 【国語】(配点: 100点) 国語総合・現代文B・古典B(漢文は出題しません) 【選択科目】(配点: 100点) 政治・経済・日本史・世界史・地理、数学(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列・ベクトル))から1科目選択	〈インターネット〉 2017年1月6日(金)～1月19日(木)	2月1日(水) 2月2日(木) 2月3日(金) 2月4日(土)	① ② ①	2月15日(水) 13時
セ ン タ ー 試 験 併 用 方 式	学部個別配点 (理科1科目型)	【外国語】(配点: 150点) 英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 【数学】(配点: 150点) 数学(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列・ベクトル)) 【理科】(配点: 100点) 物理(物理基礎・物理)、化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)から1科目選択	〈インターネット〉 2017年 1月6日(金)～1月25日(水)	2月7日(火)	①	2月18日(土) 13時
一 般 入 試	センター試験 併用方式 【3教科型】	【外国語】(配点: 100点) 英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ) 【国語】(配点: 100点) 国語総合(近代以降の文章)、現代文B 【センター試験受験科目】(配点: 100点) 数学、公民、地理歴史、理科から高得点1科目を採用	2月8日(水) 2月9日(木)	①		
セ ン タ ー 試 験 方 式	7科目型	【センター試験受験科目】(配点: 合計900点) 外国語、国語、数学(配点: 各200点、合計600点)と公民、地理歴史、理科から高得点3科目を採用(配点: 各100点、合計300点)	〈インターネット〉 2017年 1月6日(金)～1月13日(金)	本学独自の試験は実施せず、センター試験の得点のみで判定。 同一・他学部の各科目・教科型を併願することも可能。		2月15日(水) 13時
後 期 分 割 方 式	5教科型	【センター試験受験科目】(配点: 合計700点) 外国語、国語(配点: 各200点、合計400点)と数学、公民、地理歴史、理科から高得点3科目を採用(配点: 各100点、合計300点)	〈インターネット〉 2017年 2月13日(月)～3月1日(水)			
後 期 分 割 方 式	後期型〈4教科型〉 3月選考	【センター試験受験科目】(配点: 合計600点) 外国語、国語(配点: 各200点、合計400点)と数学、公民、地理歴史、理科から高得点2科目を採用(配点: 各100点、合計200点)	〈インターネット〉 2017年 2月13日(月)～2月24日(金)	3月7日(火)	①	3月16日(木) 13時
試験地		①東京・金沢・名古屋・草津・京都・大阪茨木・大阪南・神戸・広島・高松・福岡 ②札幌・仙台・大宮・新潟・松本・静岡・浜松・福井・三重・姫路・和歌山・岡山・松江・山口・松山・高知・北九州・大分・熊本・鹿児島				

※各入試方式の出題範囲等については、入学試験要項で確認して下さい。

information 1 公式LINEを開設しました!



スポーツ健康科学部
公式LINE OPEN !!

学部の最新情報をお知らせします!



information 2 → **スポート健Blog** 教員ブログ毎日更新中!! 公式WEBサイトよりご覧下さい。

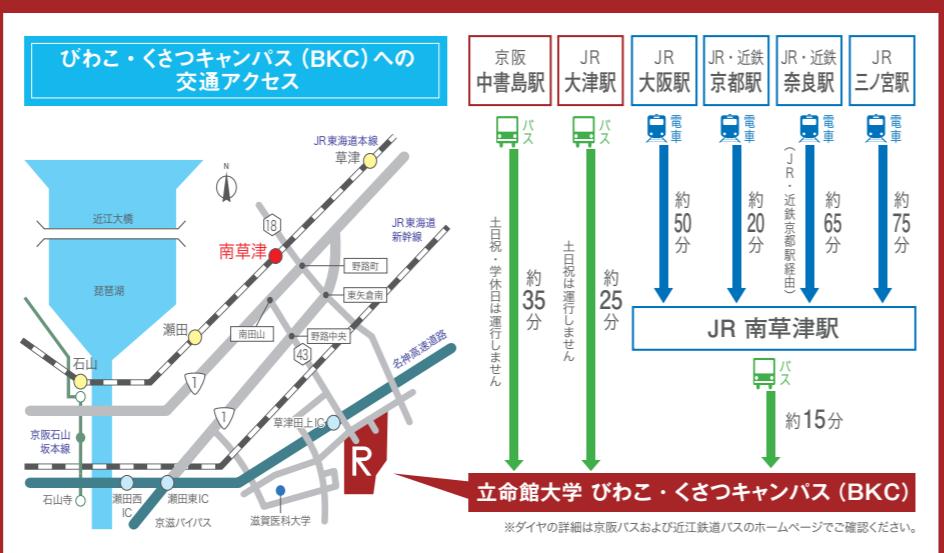


学部の最新情報をお知らせします!

@rits spoken

facebook ➤ <https://www.facebook.com/rits.spoken/>

公式WEB 立命館 スポーツ健康科学部 検索



The logo consists of a large, bold white letter 'R' on the left, followed by the text '+R 未来を生みだす人になる。' in white on a red background, and '立命館大学' in large white characters below it.

〈お問い合わせ〉
びわこ・くさつキャンパス
〒661-0296 鳴門科学館
TEL: 0876-32-1111

〒525-8577
滋賀県草津市野路東1丁目1-1
TEL 077-561-3760

Sport and Health Science

スポーツ健康科学分野の最先端がここに

Field of Dreams



What's "Sport and Health Science"?



**「スポーツ」と「健康」を科学する。
4つのコースの学びを踏まえ、
社会に貢献する実践力と
大きな視野を育む。**

今、社会では、健康の維持・増進に役立つ科学的な運動指導、日常生活を充実させる存在としてのスポーツのあり方が求められています。このような社会的ニーズに応えるため、スポーツ健康科学部では総合的・学際的な観点から「スポーツ」と「健康」に関わる幅広い課題にアプローチします。

理学、工学、保健衛生学、医学、教育学、経営学などとあわせて、実践的な活動にも取り組むことで、現状の課題を把握し、解決策を提示できる人材を育成します。

そのために、系統的なカリキュラムを用意。1・2回生ではスポーツ健康科学に関する基礎的な科目を学び、3回生から多様な関心や目指す進路に対応した「スポーツ科学」「健康運動科学」「スポーツ教育学」「スポーツマネジメント」の4コースに分かれて専門的な学びを深めます。

4つのキーワード

科学的に競技力を向上させる	健康の維持・増進を図る
保健体育・多様なスポーツに 関わる指導法を探る	組織の運営を学ぶ

スポーツ科学



人のパフォーマンスはどのようにして向上するのか、最新の設備を使って学ぶ

久保 友美 さん

4回生／奈良県・奈良学園高等学校 出身

自分自身の身体を科学的に分析してみたいと考え、スポーツ科学コースを選びました。1回生時からスポーツや健康に関する幅広い講義を受講できていますが、なかでも被験者の学生に対する実験や分析を行う「パフォーマンス測定評価実習」を通じ、身体を科学的に分析することに興味を持ちました。また、英語科目における文献調査や、英語で自分の意見を伝える講義を通じ、プレゼンテーションのスキルやまとめる力がついたと思います。

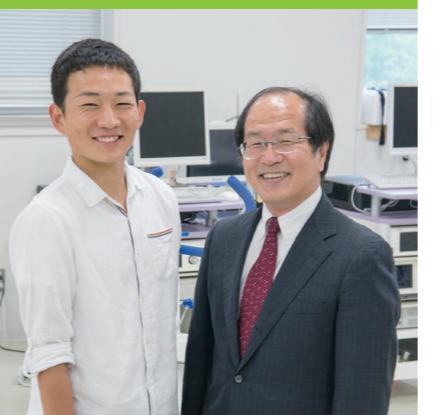
これらは、自らが研究したことを他者に伝える際に、活かされていると感じます。

最先端の施設・設備に囲まれ
実践へ活かすスキルを学ぶ

後藤 一成 准教授

スポーツ科学コースは、バイオメカニクス、スポーツ工学や運動生理学に関すること等、幅広く学べるのが特色です。例えば、オリンピック選手の動きの特性、なぜオリンピック選手は強いのか、選手がさらに高いレベルを目指したい時に、どんなトレーニングをすればよいか、身体の機能の高め方や動作について、理論的に考えていくのがスポーツ科学です。

健康運動科学



世界的に有名な「TABATAトレーニング」の考案者のもとで、健康について学ぶ

清水 崇行 さん

4回生／埼玉県・春日部共栄高等学校 出身

健康や栄養学に関する学びたいと考え、幅広く学べる4つのコースがある、この学部を選びました。高校時代の部活動の経験から、田畠教授考案の「TABATAトレーニング」に興味を持ち、先生のゼミで勉強しています。3回生時には、医療機関での実習を経験し、年配の方への運動を通して健康支援の取り組みを経験しました。現在は、運動は健気に良いと言われる一方で、運動方法によっては健康へ悪影響を及ぼす可能性があるということに興味を持ち、骨と運動の関係について研究しています。

将来は、健康志向の高まりに対応するメーカーで、4年間学んだ経験を活かしたいです。

健康の維持・増進に貢献できる
運動指導者の育成を目指す

田畠 泉 教授

運動量・身体活動量を増加させたり、体力を向上させると様々な生活習慣病になる確率が下がります。健康運動科学コースでは、健康の維持増進に対する運動・身体活動の効果のメカニズムを学んだ上で、健康を保つためのプランを提案できる人材を育成します。社会的なニーズも大きく、生活習慣病などの予防に貢献できる知識・実践力を養います。

スポーツ教育学



教育現場での実習を通じ
生徒に寄り添えるような先生を目指す

森江 春菜 さん

3回生／熊本県・済々黌高等学校 出身

小学4年生からバレーボールを続けるなかで、感覚的に感じていたことを理論的に学びたいと考え、本学部を選択しました。もともと興味のあった幼児・児童期の発育について学ぶ講義が多くあるなど、充実した大学生活を送っています。特に、「サービスラーニング」という科目では、大学近隣の小学校において、小学6年生を対象とする運動指導を1年間行なうことができ、教育実習に行く前から実際の学校現場に出るという非常に貴重な経験をしています。

子どもの身体と、運動発達に関するゼミに所属しているので、これからも理論と実践を意識した活動を行っていきたいと考えています。

哲学や科学的根拠に基づいた
人を育てるための指導技法を学ぶ

上田 憲嗣 准教授

体育・スポーツに関する指導理論・実践を学ぶコースです。教育学・栄養・コーチング学・心理学・発育発達学・障がい者スポーツ等、バラエティーに富んだ領域において、指導実践の行い方を常に問いかけることが、本コースのコンセプトです。教員や、スポーツ指導者いずれも、科学的根拠に基づいた指導技術・指導方略が重要となります。

スポーツマネジメント



個性を尊重し、組織としての成果もあげる
リーダーシップについて学ぶ

中野 秀紀 さん

4回生／長野県・松本県ヶ丘高等学校 出身

高校は理系コースでしたが、文理融合の学問であるスポーツ健康科学を学ぶことで自らの可能性や夢を広げたいと考え、入学しました。SPOCHA+という自治会組織に所属し、イベントを企画運営した経験から、組織の構成やリーダーシップについて深めようと思い、スポーツマネジメントコースを選択しています。ゼミでは主に組織心理学のリーダーシップについて学び、サーバント・リーダーシップという、メンバーひとりひとりに寄り添い、悩みや目標を共有し、一緒に夢を叶えていくという支援型のリーダーシップについて研究しています。卒業後は、製菓メーカーへの就職が決まっています。食を通じて人々の健康分野や生活水準の向上に貢献したいです。

スポーツを題材に、マネジメントなど
実践的なスキルを身につけます

山浦 一保 教授

観る、する、支えるなど、非常に多面的なスポーツと人の関わりをさまざまな角度からデザインするのが、スポーツマネジメントの世界です。スポーツを題材に、リーダーシップやマネジメント、マーケティングなどの社会に通用する実務的なスキルを身につけるとともに、スポーツの振興についても考察します。

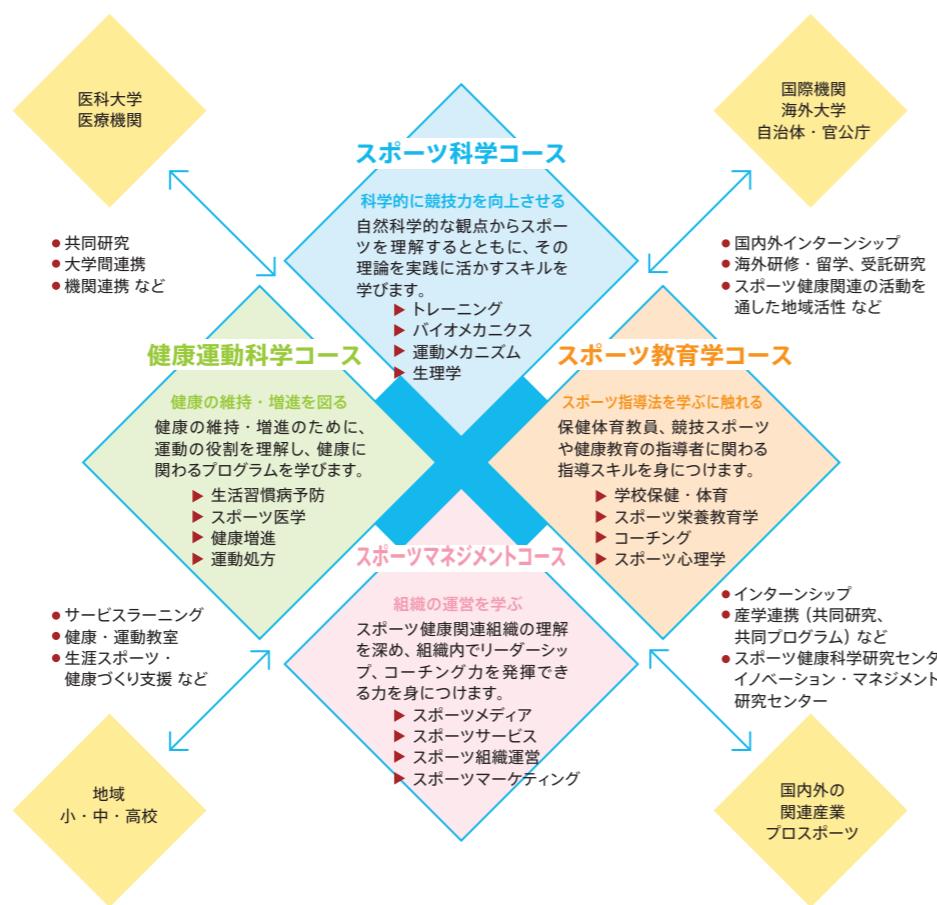
Curriculum

実践的教育を学ぶ
関心や進路に応じた
4コースに分かれ、
3回生から

学際的に理論を学ぶとともに、国内外の組織等との連携や、最新鋭の施設・設備を活用した実践的教育を展開します。

身につけることができる知識・能力

- 1 スポーツ健康科学を構成する多様な分野の基礎知識
- 2 組織を動かすリーダーシップ・コーチングの力量
- 3 理論と実践を通じたスポーツ健康分野の専門知識・技術



学習段階に合わせ、各プログラムをバランス良く配置したカリキュラム 自然科学と社会科学を網羅した総合的な視点からスポーツと健康にアプローチします。

Curriculum	1回生		2回生	
	1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター
基礎的力量				
基礎専門科目	リテラシー科目 日本語表現法 基礎理科 簿記入門	基礎数学	調査方法論	
基礎専門科目	基礎スポーツ医学Ⅰ(内科系) 学習科学論 マーケティング 基礎経営学	基礎スポーツ医学Ⅱ(外科系) 基礎機能解剖論 基礎心理学 基礎生理学	衛生学(公衆衛生含む) 健康産業論 リーダーシップ論	スポーツ統計学
共通科目	スポーツ健康科学 生涯スポーツ論		スポーツ健康科学特殊講義Ⅱ スポーツ健康科学セミナーⅡ	
実習科目	スポーツ指導実習A(バスケットボール/ソフトボール) スポーツ指導実習A(ハーネーボール) スポーツ指導実習A(サッカー) スポーツ指導実習B(ダンス)	スポーツ指導実習B(陸上競技) スポーツ指導実習B(器械体操)	スポーツ指導実習B(柔道) スポーツ指導実習B(有酸素・レスタンストレーニング)	パフォーマンス測定評価実習Ⅰ パフォーマンス測定評価実習Ⅱ

小集団演習

基礎演習 ※25名程度

研究入門 ※20名程度

●1・2回生では、プロジェクト発信型英語「英語P(プロジェクト英語)」、「英語S(英語スキルワークショップ)」が外語科目(必修)として配置されています。

Message

世界で活躍するために
スポーツ健康科学分野への理解をもって
グローバルな視野と
リーダーシップを備え



現在、国内では2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックへ向けて、スポーツを中心とする様々な取り組みが行われています。スポーツ健康科学の分野においてもさらなる発展を国内、国外から期待されている状況です。

そんな中、本学部においては、学部設立より、グローバルな視野とリーダーシップを備え、スポーツ健康科学分野への理解をもって世界で活躍する人材の育成を目指してきました。

それは、単に海外に行くことだけでなく、国内外において、世界に貢献する研究や開発活動を担うことももちろん含まれます。そのために本学部の教員は、世界中にネットワークを持ち最先端の研究成果を、国際発信をされている研究者で構成しています。

また、それらの研究にふさわしい施設・設備・ネットワークが整っています。この素晴らしい環境の中でこれからの未来を作る皆さんに、ぜひ学んで頂きたいと考えています。

そして、「あいコア(i-core)」精神で表される、スポーツ健康科学のプロとしての視点を持って、世界中で活躍していただきたいです。

スポーツ健康科学部 学部長
伊坂 忠夫 教授

※「あいコア(i-core)」精神

- | | |
|---------------|----|
| I … integrity | 高志 |
| C … challenge | 挑戦 |
| O … original | 創意 |
| R … research | 研究 |
| E … effort | 全力 |

講義課題「学部長インタビュー」の様子



各コース専門科目	3回生		4回生	
	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター
スポーツ科学コース	エクササイズプログラミング論	スポーツ医工学	スポーツサイバネティクス論	スポーツ生化学
健康運動科学コース	運動処方論	健康運動指導論	健康増進科学	運動生理学
スポーツ教育学コース	スポーツ指導実習A(カウンセリング論)	スポーツ指導実習B(アダプティッドスポーツ論)	アダプティッドスポーツ論	スポーツ教育学特殊講義
スポーツマネジメントコース	組織マネジメント論	サービスマネジメント論	スポーツビジネス論	スポーツ政策論
			スポーツマーケティング論	スポーツメディア論
			スポーツマネジメント特殊講義	
専門的力量				
専門英語(スポーツ健康科学Ⅰ)	インターフェラップ(健康運動指導士)			
	専門英語(スポーツ健康科学Ⅱ)			
スポーツ指導実習B(水泳)				
健康スポーツ指導実習	解剖・生理学実習			

大学院進学
就職

※1クラスあたりの人数
カリキュラムの内容は予定であり変更の可能性があります。

Study

人材を育てる
社会に貢献できる
「理論と実践」の
学びを通じて、

スポーツ健康科学分野の基礎となる理論
はもちろん、実践的な教育にも重きを置き、
実験・実習やインターンシップ、サービスラーニングといった地域・企業と連携する科目も充実しています。授業と課外活動が連携し、理論で学んだことを実践することで学びを深め、現場で応用できる力を養成。このような「理論と実践」双方の学びを通して、社会に貢献できる人材を育てます。

総合的・学際的な科目から
スポーツ健康分野を学ぶ



理論をスポーツ健康分野の現場で
実践する

■ インターンシップ

立命館大学はインターンシップの派遣者数で日本でも有数の規模を誇ります。そんな立命館大学のなかで、スポーツ健康科学部は、派遣者数・実習先(提携先)企業・団体数が最も多い学部です。実習先は、Jリーグのプロサッカーチームやプロ野球独立リーグ、スポーツ用品メーカーだけでなく、出版社や教育委員会など、多岐に渡ります。また、海外でのインターンシッププログラムも存在し、グローバルに活躍したい学生を応援しています。

■ 学生体験談

[JISS(国立スポーツ科学センター)]

進路に迷っていた3回生の夏休み、研究員という仕事について知りたいという思いから、JISS(国立スポーツ科学センター)でのインターンシップに参加しました。クロスカントリースキー選手のVO2max測定や、陸上ハードル選手のモーションキャプチャによる動作測定等の補助を担当し、トップアスリートのパフォーマンスや限界までの挑戦を間近で見ることができました。また、最先端のトレーニング施設や、レスリング日本代表強化合宿の練習も見学しました。今回の経験で、トップアスリートのパフォーマンスに圧倒されたと共に、今学部で学んでいることがどのような形で活かされるのか、スポーツに関わる仕事の幅広さに気付かされました。将来の進路選択の幅も広がり、自身の研究や学習に対するモチベーションも高まっています。そして、このインターンシップでの経験から、JISSで働くことの魅力を感じ、JISSへの就職を目指して勉強中です。

内田 紗梨さん



4回生／大阪府・桜宮高等学校 出身

■ スポーツ健康科学分野において 圧倒的に高い水準にある研究力

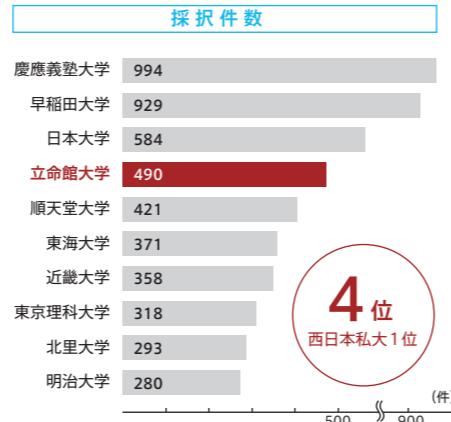
立命館大学は、文部科学省から発表された「平成26年度科学研究補助金(科研費)の配分」において、採択金額ランキングで慶應義塾大学、早稲田大学に次ぐ私大3位(西日本私大1位)、採択件数ランキングでは私大4位(西日本私大1位)となりました。

そんな立命館大学の中でもスポーツ健康科学部は、科研費の新規採択率が50%(全国平均26.6%)、保有率92%と、最も高い学部となります。

各教員が高度な研究実績を持ち、国内外においてスポーツ健康科学分野をリードする研究を積み重ねてきました。この数値は、スポーツ健康科学分野の他大学と比較しても圧倒的に高い水準であり、本学部の研究水準の高さを示しています。

科研費ランキング

[平成26年度採択金額・件数(いずれも新規+継続)私立大学のみ]



✓ パフォーマンス測定評価実習Ⅰ

個人の運動能力や身体機能を数値化し、正しく評価する方法を学びながら、実習を行う講義です。この講義を受講するまでに身に付けた、生理学やバイオメカニクスの知識を、フィールドで実践します。(この科目は、専門分野が異なる教員が3名で担当し、様々な侧面から指導を行うことで、実践力を養います。)

エアロビクスII (心拍数計を用いて観察)



階段昇降と、400m歩行し、運動中の心拍数を計測する。また、運動中の感覚と心拍数の関係も観察します。

レジスタンス運動 (発揮筋力評価法)



パフォーマンスの向上には、その人と目的に応じた、適切なトレーニングが必要です。トレーニング強度を決定するために、個人によって異なる身体能力を数値で把握します。

形態の観察II (超音波測定機器を用いて筋厚および脂肪厚を観察)



超音波測定機器を用いて、脂肪の厚みと筋肉の厚みを計測します。体脂肪計や、キャリバー法、MRIなど様々な測定方法の結果と比較します。

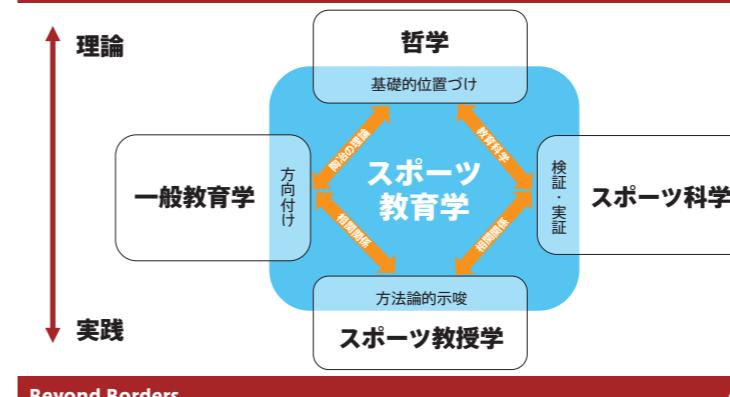
✓ スポーツ教育学

このスポーツ教育学という授業では、体育だけではなく「スポーツ」という概念を捉えることから、それをどのように指導、教育へと繋げていくかということを、「スポーツ科学」「スポーツ教授学」「一般教育学」「哲学」の4つの領域から学びます。

スポーツを科学的に捉え、新しく出てきた知見を検証・実証し、それをどのように教えていくのかという方法論の問題。さらに、今の大変な教育の狙いや流れを踏まえて学んでいきます。

授業の前半では、身体活動量と病気の関係性のような新しく出てきた知見を、どのように教育に活かしていくのかということや、同じ内容の教育であっても、個人、集団、グループ活動、1対1といった、どのようなグループングが効果があるのかということを扱います。一般教育学で重要だとされている、自ら思考判断できる子供たちを、スポーツ教育学の領域で学べるのではないかと思います。もちろん、人間が人間を教えるという英知の行為になるので、基本的・基礎的な「哲学」的な前提も踏まえて、授業を構成しています。

R スポーツ教育学の概観



2016年度担当教員:上田 憲嗣 准教授

総合的・学際的な科目から
スポーツ健康分野を学ぶ



理論をスポーツ健康分野の現場で
実践する

Course after Graduation

多様な進路が広がっている
視野を備えた人材には、
社会人基礎力とグローバルな



卒業生の声

1



近藤 雅大 さん

東海テレビ放送株式会社 勤務
愛知県・岡崎北高等学校 出身

将来はスポーツ番組の制作を通じ、感動を伝えたい

営業部に所属し、テレビ番組のCM枠をスポンサー企業に販売しています。研修期間には番組制作なども体験し、「みんなで一つのものをつくる喜び」を感じるとともに、どの現場でもチームワークの大切さを実感しました。在学中はゼミで地域の子どもたちを対象としたスポーツイベントなどを企画・運営したのですが、そこで育まれた協調性やコミュニケーション能力は、多くの人の関わりが生まれる今の職場でも役立っています。将来的には大好きなスポーツ番組の制作に携わることが目標です。

卒業生の声

2



木戸 康平 さん

大学院／スポーツ健康科学研究科
スポーツ健康科学専攻 博士課程後期課程 在学中
立命館大学 スポーツ健康科学部 出身

糖代謝・糖尿病などの疾患をどう改善するか

2010年4月、スポーツ健康科学部の1期生として入学しました。学部時代には国際学会での発表を経験するなど、最先端の研究に触れることができた4年間だったと思います。その後、大学院に進学し、現在はレジスタンストレーニングについて研究しています。これは運動で糖代謝をいかに改善できるのかという点について、脳細胞内のシグナルや分子レベルで分析を行うものです。スポーツ健康科学部は、細胞・分子レベルから、人のパフォーマンス向上まで、幅広い分野で最先端の研究を行っているのが特長です。

この学部や大学院に在籍することで、様々な研究機関・民間企業とタイアップした研究に携わることができるということは、研究者を目指す上でとても勉強になり、大きなメリットであると感じました。

就職分野と実績

■ スポーツ関連企業

グンゼスポーツ（株）・（株）ゴールドウィン・ゼビオ（株）・セントラルスポーツ（株）・つるや（株）・デサント（株）・ドーム、（株）東大阪スタジアム・（株）ビバ・山本光学（株）・（株）楽天野球団・（株）モンベル 他

■ 教職員・公務員

国税調査官・京都府教育委員会（小学校・中学校）・京都市教育委員会（小学校）・長浜市役所 他

■ サービス・マスコミ

（株）TBSテレビ・（株）ディリースポーツ・東海テレビ放送（株）・アサツー ディ・ケイ・東映（株）・出光興産（株）・大阪ガス（株）・関西電力（株）・NTTドコモ・静岡ガス（株）・北海道電力（株）・中部電力（株）・北海道旅客鉄道（株）・西日本鉄道（株）・九州旅客鉄道（株）・伊藤忠商事（株）・豊田通商（株）・日本航空（株） 他

■ 食品

アサヒフードアンドヘルスケア（株）・エスピー食品

スポーツ
健康科学部
初の
公認会計士

原田 大地 さん

4回生／大阪府・大阪市立高等学校 出身
健康運動科学コース 所属スポーツ用品
メーカー
シューズ
開発職内定

篠田 茉那 さん

4回生／東京都・東京都立西高等学校 出身
スポーツ科学コース 所属

取得可能な資格

- 健康運動指導士※1
- 健康運動実践指導者※1
- 日本体育協会公認スポーツ指導者※2
- トレーニング指導者※1
- ATC（米国公認アスレティックトレーナー）
- 中学校教諭一種免許状（保健体育）
- 高等学校教諭一種免許状（保健体育）

※1 認定試験の受験資格が得られます。

※2 資格取得に必要となる基礎的な科目の修得が可能です。

が少ないと聞いていましたが、この度、スポーツ用品メーカーのシューズ開発職として内定を頂くことができました。

当初から、研究開発職への内定を目指し、「専門英語」という英語の学術論文を読み込む講義の履修や、トロントへの語学留学など、英語を使用して自らのスポーツ科学分野の研究を深めることができたことが評価されたのかもしれません

いなど感じています。
将来の夢は、自ら開発に携わったシューズやラケットが、テニスであればグランドスラム、他のスポーツであればワールドカップやオリ

ンピックなどの舞台で使用され、結果が出て

いる姿を見ることです。

将来の進路では、大学院に進学して研究を続けることも考えましたが、2020年に東京オリンピックがあるというこの機会に、社会人としてキャリアを積み、オリンピックに深く携わりたいと考え、就職する道を選びました。研究開発職の採用は大学院生がメインで、学部生の採用数

立命館大学でキラリと輝く先輩を紹介中！



キラリと輝く学生
+R な人
+R な人 立命館 検索

パラマウントベット（株）・（株）LIXIL・アイシン・エイ・ダブリュ工業（株）・（株）ワコール・日本たばこ産業（株）・京セラ（株）・三菱製鋼（株）・（株）ファーストリテイリング・帝人（株） 他

■ 医療

武田薬品工業（株）・アステラス製薬（株）・（財）近畿健康管理センター・塩野義製薬（株）・シスメックス（株）・ゼリア新薬工業（株）・東レ・メディカル（株）・日本赤十字社・ロート製薬（株）・久光製薬（株） 他

■ メーカー

キヤノン（株）・テルモ（株）・（株）豊田自動織機・生命保険（相）・（株）三菱東京UFJ銀行・（株）三井住友銀行・（株）みずほファイナンシャルグループ・野村證券（株） 他

生命保険（相）・（株）三井住友海上火災保険（株）・明治安田

■ 大学院進学

スポーツ健康科学研究科 博士課程前期課程

Learning

最先端の教育・研究環境が、
高度で充実した学びを
サポート

SUPPORT



最先端の教育・研究を実現するため、高度な研究に欠かせない充実した施設・設備を保有しています。

興味のある研究を深めるために学部生のうちから、このような環境を存分に利用することができます。



1 スポーツパフォーマンス測定室

野球やゴルフ、ランニングなどのスポーツ動作をはじめ、あらゆる動作の計測・解析が行える多目的スペース。複数の「ハイスピードカメラ」を設置しており、投げたボールの回転をスローモーションで観察するといった相対分析もできます。

2 エネルギー代謝測定室

「壁面のセンサ」で人間の1日の正確なエネルギー消費量を測定することが可能です。

3 低酸素実験室

低酸素環境下でのトレーニングが身体に与える影響を解析することができます。

4 栄養調理実習室

システムキッチンや調理器具が整っており、競技力向上につながるメニューや栄養価の高い料理などを実際に調理することができる。またダイニング部分は、子どもから高齢者までを対象とした「食育」を実践する場として活用します。



5 トレーニング指導実習室

トップアスリートの筋力増加を想定した各種「トレーニングマシン」や「フリーウエイト機器」を完備。現場におけるトレーニング技術の習得をめざします。

6 スポーツ健康指導実習室

筋パワーや持久力の測定評価ができる「パフォーマンス測定システム」や、人間の体型を3次元で瞬時に解析する「3次元人体計測システム」など、多様な機器を設置しています。

7 MRシステム・骨密度測定装置

人間の体内的な状態や脳内の働きを調べることができる「MRシステム」、骨密度や体脂肪、除脂肪量などの体組成を推定する「骨密度測定装置」を設置。これらを利用して、スポーツ健康分野に関連した高度な研究ができます。

8 学部生が国際学会で発表

入学すると、特徴的な「プロジェクト発信型英語教育プログラム」を皆さんが学びます。そして、学部生のうちから、このようなポスターをもとに、海外の国際学会で発表を経験することも可能です。

立命館大学では豊富な独自奨学金を設け、学業はもちろん、スポーツ活動、留学など、自分の目標にチャレンジする学生を幅広くサポートしています。本学独自の給付制奨学金のほか、日本学生支援機構や公的機関・民間団体などの各種奨学金制度が充実。詳しくはリッソネットをご覧下さい。

奨学金

学生を全面的に
サポートする
充実の奨学金制度

[立命館 入試情報サイト](#) [検索](#)

学部生の
うちから
最新鋭の設備を
使用できます!